



この公園は駅に近く人通りが多いから、行き交う人に楽しんでもらえる花壇にしたいなあ…。人の立ち入りが多く土が固くなって、植物が育ちづらい環境になっているね。



実施前

管理の手間が少ない 香りを楽しむ花壇づくり

- 日時：令和3年7月29日 10-12時
- 場所：中町公園（鶴見区）
- 講師：(株)河野自然園
- 参加者：
公園愛護会関係者
市職員



完成

Step1 計画

ポイント

注意

観察して課題を見つける

現状、花壇に入り込まれやすく、花が踏み荒らされ、土が固くなっています。また、人手不足により、管理が行き届かなくなっています。

対策を考える

管理の手間の軽減を図る
→ 宿根草を活用し、行き交う人も楽しめる花壇にしよう！
🌿 主に宿根草を使用
🌿 一年草と宿根草を区画分け
🌿 鑑賞するだけでなく香りも楽しめる花壇に

植栽を選ぶ

- ・様々な色を使いすぎない※
- ・花や葉の大きさや植物の背丈に変化をつける。
- ・香りの楽しめる植物を使用



アジサイアナベル ラベンダー ローズゼラニウム

配置をイメージ

一年草エリア、宿根草エリアに区分けをして、メンテナンスをしやすくする。



Step2 基盤づくり

土壌改良



はまっ子ユーキ※や培養土をすき込み、土を耕す。

※様々な色の植物を使うと、まとまりがなく、雑多な印象になってしまいます。

※横浜で育った樹木の剪定枝や刈草等を原料に横浜で作っている堆肥

Step3 植付

メインとなる植物の配置



アジサイアナベルを全体のバランスを考えて均等に配置。

その他の植物の配置



全体のバランスを考え、その他の植物をポットのまま配置。

公園の外から見た花壇



道路から見た時のバランスも考えながら配置。

植物の植付



根鉢が土から出たり、深く植えすぎたりしないように注意。

水やり



植え付けた直後に、株元へしっかりと水やりをする。

※下に垂れる植物は、花壇の縁にかかるように配置していきます。